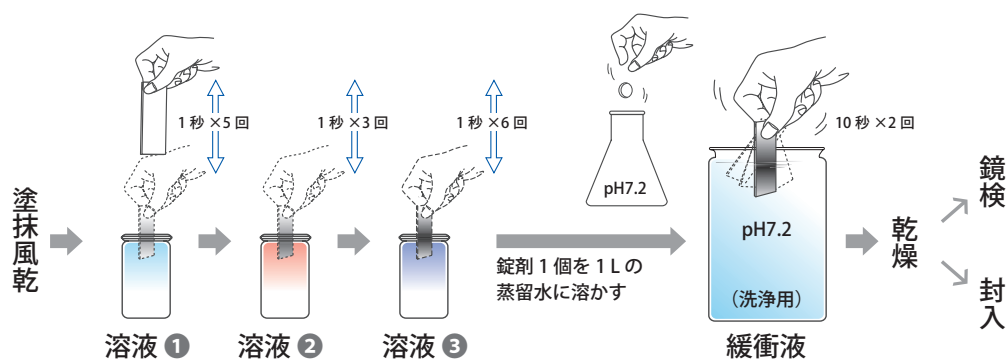


3 ステップの簡易ギムザ染色 迅速染色セット Hemacolor[®] ヘマカラー



- 3 ステップ方式で操作が簡単
- 染色液の耐久性が良好なため経済的
- 染色結果が良好。再現性の高い染色（ギムザ染色と同等の結果が得られます。）
- 手術中の診断に最適！
- 広い用途：血液塗抹/ 細胞診/ 微生物/ 尿沈殿/ 細菌/ 精子

ヘマカラー 使用方法



使用上のポイント

1. 浸漬回数の調整

検体に応じて浸漬回数を調整すると、より良好な染色結果が得られます。②液の浸漬回数を多くすると、細胞質の染色に適したエオシンの赤色が強くなり、③液の浸漬回数を多くすると、角の染色に適したアズールの青色が強くなります。②液から③液へ移るとき、スライドグラスに付着している②液のしずくを紙で拭き取った後、③液へ移してください。また沈澱物や浮遊物が生じ、スライドグラスに付着する場合はろ過して取り除いてください。

血液	血液塗抹染色では②液に3～5回、③液に5～6回浸漬すると最良の結果が得られ、白血球の鑑別が容易に行えます。またマラリアやミクロフィラリアの染色には、③液の浸漬回数を多くするか、またはそのまま長時間浸漬してください。
迅速細胞診	②液の浸漬回数は5回前後で、③液の浸漬回数を10回（7～20回）前後にするのが適当です。特に重積細胞の多い検体では③液に多くの浸漬（15～20回）すると核の染まりが良く、良好な染色結果が得られます。
尿沈渣	尿沈渣を塗抹乾燥後①液に5回、②液に2回、③液に7回浸漬すると、良好な染色結果が得られます。
微生物・細菌	特に③液が微生物の染色に適しているため、③液により長く浸漬してください。

2. 溶液の保存・新調

室温で密栓保存してください。色素溶液は小さな染色壺（例 50 cc）などに移して使用し、使用後は酸化による品質劣化を防ぐため染色壺にフタをしてください。色素溶液は染色結果の色調に変化が生じたら、新調してください。

製品情報

製品名	キット内容	注文番号	包装単位
ヘマカラー	メタノール / エオシン液 / アズール液：各 500 mL×1、パフファータレット 6 錠入り	1.11661.0001	1 パック
ヘマカラー（スモールサイズ）	メタノール / エオシン液 / アズール液：各 100 mL×1、パフファータレット 3 錠入り	1.11674.0001	1 パック

関連製品（ヘマカラー個別包装、他）

製品名	内容	注文番号	包装単位
ヘマカラー染色液 2	ヘマカラー用エオシン液	1.11956.2500	2.5 L
ヘマカラー染色液 3	ヘマカラー用アズール液	1.11957.2500	2.5 L
パフファータレット pH7.2	100 錠入り。洗浄用リン酸緩衝 pH7.2 液調製用	1.09468.0100	1 パック
メタノール GR	ヘマカラー用固定液	1.06009.1000	1 L

顕微鏡用試薬の最新情報はこれから >> www.merck-chemicals.jp/microscopy

本紙記載の製品構成は諸般の事情により予告なく変更となる場合がありますのであらかじめご了承ください。
本文中のすべてのブランド名または製品名は特記なき場合、Merck KGaA またはその関連会社が所有する登録商標もしくは商標です。

メルク株式会社

メルクミリポア事業本部 ラボソリューションズ事業部

〒153-8927 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー5F

製品の最新情報はこちら

メルク製品 www.merck-chemicals.jp

お問合せ ▶ On-Line: www.merck-chemicals.jp/jpts Tel: 0120-189-390 Fax: 0120-189-350

ミリポア製品 www.millipore.com/nihon

お問合せ ▶ On-Line: www.millipore.com/jpts Tel: 0120-013-326 Fax: 03-5434-4897

[LEM002-1111] 6K/M